



平成28年4月21日

## 高校生と大学生から働く親へ向けた感謝の論文受賞作品集を公開

岡山大学と岡山経済同友会は、高校生と大学生の視線で描かれた子育てエピソードと感謝のメッセージからなる論文の受賞作品集を作成し、4月12日、岡山大学ホームページに掲載しました。論文は、平成27年12月から平成28年1月にかけて募集し、2月に県知事賞、岡山経済同友会代表幹事賞、岡山大学長賞を決定しました。本作品集は、受賞作品と男女共同参画に力を入れる企業の活動を併せて冊子で発表したものです。親に対する感謝の気持ちがこもった目頭が熱くなる作品ばかりとなっているため、より多くの方にも読んでもらえるようデジタル版を一般公開しました。

### 1. 概要

「親が夢中でがんばった子育てを、子どもはどんな思いで見つめていたのでしょうか。」・家庭と仕事の狭間で、子どもに、辛い思いをさせたと思っている父母は多くいます。本論文では、もうすぐ社会に出る高校生や大学生が、子どもならではの視点で、親が仕事と家庭を両立しようとする際に起きる、身につまされるようなエピソードや感謝の思いを書き上げています。

県知事賞、岡山経済同友会代表幹事賞、岡山大学長賞を受賞した6作品は、どれも読む人の心を強く打つものです。同作品が掲載された冊子は、岡山経済同友会の会員のほか、県内の高校、大学コンソーシアム岡山加盟校に配布されました<sup>(注)</sup>。読後のアンケートの満足度がとても高かったことから、今回、より多くの方に目にしてもらえるようホームページでも公開することにしました。

### 2. 目的と主催

本論文は、男女共同参画やダイバーシティの意識を高めることを目的として、本学と一般社団法人岡山経済同友会が初めて企画、主催しました。大学や一般社団法人である経済同友会が中心となってこのような論文を募集した例はほかにありません。

### 3. その他

受賞作品集には、上記作品とともに、男女共同参画やダイバーシティの取り組みを積極的に進めている企業の活動もまとめています。今回の論文審査、冊子制作等の協賛企業でもある各企業の活動もあわせてご覧ください。

なお、この論文コンクールは今年度も引き続き実施する予定です。

### 4. 掲載ホームページ

岡山大学：<http://www.okayama-u-diversity.jp/news/293/>

<sup>(注)</sup> 掲載した冊子は、平成28年2月27日に岡山大学で開催された、「男女共同参画に向けた学生と企業のマッチングシンポジウム（主催：内閣府、男女共同参画推進連携会議、国立大学法人岡山大学、一般社団法人岡山経済同友会、岡山県）」において、配布されたものです。



＜お問い合わせ＞

岡山大学ダイバーシティ推進本部

次世代育成支援室長 寺澤孝文

（電話番号）086-251-7714（研究室）